

該当する申請区分に「レ」を記入してください。

・要支援の方が要介護への変更を希望して申請する場合は 要支援者の要介護新規申請に「レ」を記入してください。

※次に該当するものに「レ」を記入してください。

新規 要支援者の要介護新規申請 更新 区分変更 転入

申請年月日		令和**年 〇月 〇日	
フリガナ	カイゴ タロウ		申請年月日を必ず記入してください。
氏名	介護 太郎		性別
住所	〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20		電話番号を必ず記入してください。 電話番号 (06-0000-0000)
前回の要介護認定の結果等	状態区分	要支援 () 要介護 (4)	有効期間
※転出元市町村で申請中の方	転出元市町村名	申請日	年月日
変更申請の理由 (区分変更時のみ記入)	**年△月△日に自宅で転倒し 心身の状態の変化(改善・悪化)が見られる場合、時期などを含め、詳しく記入してください。 ※区分変更申請される場合のみ記入が必要です。		
介護保険施設医療機関等に入所・入院している場合	入所施設・医療機関等の名称	みおつくし総合病院 ○○○号室	令和**年 △月 △日から 令和**年 □月 □日まで
認定調査先住所	※認定調査先が、被保険者住所と異なる場合は必ずご記入ください。		
理由 ()	<ul style="list-style-type: none"> ・入所・入院中の場合は施設・医療機関について部屋番号などまで詳しく記入してください。 ・親族宅など、一時的に上記住所と異なる所に滞在している場合は記入してください。 ※同一住所の場合は記入の必要はありません。 		

主治医	医療機関名	みおつくし総合病院	現在、定期的に受診されている医療機関(かかりつけ医)について記入してください。通院中の場合は、最終受診日を必ず記入してください。
	所在地	〒541-0041 大阪市中央区北浜〇	
	受診状況	通院中 (最終受診日令和 〇年 〇月 〇日)	

個人番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0

私は、主治医意見を記載した医師から求めがあれば、要介護・要支援認定結果、居宅・介護予防サービス計画作成事業者名及び連絡先を、認定調査員に提出することに同意します。
また、要支援認定及び非該当判定、電話番号について提示する場合があります。

個人情報取り扱いについての説明が書かれています。
記載内容に同意する場合は必ず本人氏名を記入してください。
ご本人による記入が困難な場合は代筆の依頼をいただいても結構です。

本人氏名 介護 太郎

※本人以外が申請する場合は次の欄に記入してください。

申請者氏名 提出代行者名称 (提出代行者のみ押印)	該当に〇 (代行事業者番号) (居宅介護支援事業者・介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護療養型医療施設・介護医療院・地域包括支援センター)	被保険者との関係 (提出代行者は記入不要)
	介護 健一	子
住所 又は 所在地	〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20	電話番号 (06-0000-0000)

・ご家族が代理で申請される場合でも必ず記入してください。

2号被保険者(40歳から64歳の医療保険加入者)のみ記入し、健康保険証(写)を添付してください。

医療保険者名	※2号被保険者の方で、国の定める「特定疾病」に該当している場合、申請することができます。詳しくは裏面「老化が原因とされる16種類の病気」を参照してください。
特定疾病名	

※裏面もご記入ください。

認定調査にあたって

要介護認定のために、認定調査員がご自宅等を訪問し、心身の状況などをうかがいます。認定調査の日程調整など円滑に行うために必要となりますのでご記入ください。

○ 認定調査の日程調整は、どなたとすればよろしいですか。

① 本人	② 家族 (氏名: 介護 健一)	同居・別居 (同居)	続柄 (子)
昼間連絡先TEL ()		携帯TEL (080-0000-0000)	
①②以外の方 (事業者名・氏名等): ()		本人との関係 ()	
昼間連絡先TEL ()			

○ 調査の当日に、どなたか同席を希望される方がいますか。

<input checked="" type="radio"/> はい	家族 (氏名: 介護 健一)	続柄 (子)	いいえ
<input type="radio"/> いいえ	家族以外 (氏名:)	本人との関係 ()	

○ 月～土曜日のうちで、調査に都合の良い曜日・時間帯や悪い曜日・時間帯がありますか。

(下記の表に、都合の良い曜日・時間帯に○を、都合の悪い曜日・時間帯に×をつけてください。)

<input checked="" type="radio"/> はい →		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	午前	×					×
<input type="radio"/> いいえ			○	○	○		×
午後							

○ あなたの意思を調査員に伝えるために、介添・手話通訳事業の利用を希望されますか。

(認定調査についての説明を参照してください)

はい (利用希望番号: 1 介添 2 外国語通訳 3 手話通訳)	<input checked="" type="radio"/> いいえ
------------------------------------	--------------------------------------

※利用希望番号の説明については、下記(「認定調査について」)を参照してください。

○ その他、認定調査に関して伝えておきたいことがあれば記入してください。

認知症、パーキンソン病
現在ベッドで臥床し

外出して戻れないことがある、昼夜が逆転している、難病や筆談がいるなど
事前に調査員に伝えておきたいことがあれば記入してください。

申請時に必要な書類

- ① 介護保険 要介護認定・要支援認定申請書
- ② 介護保険被保険者証(写し不可)
- ③ 個人番号確認書類(個人番号カード等の写し)
- ④ 本人確認書類(免許証・パスポート等の写し)
- ⑤ 委任状(申請者が代理人の場合に必要)
- ※40歳～64歳までの方の場合
- ⑥ 健康保険証(医療保険被保険者証)の写し

老化が原因とされる16種類の病気(特定疾病)

- | | | |
|---------------------------------------|----------------------|------------------------|
| ①がん※ | ⑧脊髄小脳変性症 | ⑬脳血管疾患 |
| ②関節リウマチ | ⑨脊柱管狭窄症 | ⑭閉塞性動脈硬化症 |
| ③筋萎縮性側索硬化症 | ⑩早老症 | ⑮慢性閉塞性肺疾患 |
| ④後縦靭帯骨化症 | ⑪多系統萎縮症 | ⑯両側の膝関節又は |
| ⑤骨折を伴う骨粗鬆症 | ⑫糖尿病性神経障害、
糖尿病性腎症 | 股関節に著しい変形を
伴う変形性関節症 |
| ⑥初老期における認知症 | ⑬及び糖尿病性網膜症 | |
| ⑦進行性核上性麻痺、
大脳皮質基底核変性症
及びパーキンソン病 | | |

※医師が一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断したものに限る(平成18年4月から追加)。

40歳～64歳までの方で、上記の特定疾病により介護が必要な場合は、要介護認定の申請を行うことができます。申請の際は健康保険証(医療保険被保険者証)の写しを添付して申請してください。